



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月9日

上場会社名 WDBココ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7079 URL <https://www.wdbcoco.com/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 谷口 晴彦
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 藤原 素行（TEL）03-5144-2250
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,281	22.5	345	44.5	347	45.2	240	48.6
2024年3月期第1四半期	1,045	12.8	239	46.7	239	44.8	161	42.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	100.08	—
2024年3月期第1四半期	67.45	67.37

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,617	3,623	78.5
2024年3月期	4,658	3,563	76.5

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 3,623百万円 2024年3月期 3,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,011	9.0	1,050	△17.5	1,050	△17.5	703	△18.0	292.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	2,405,000株	2024年3月期	2,405,000株
2025年3月期1Q	121株	2024年3月期	121株
2025年3月期1Q	2,404,879株	2024年3月期1Q	2,401,879株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

医薬品開発にあたっては、10年以上の年月と数百億円～数千億円の巨額の費用がかかります。さらに、技術革新によって低分子医薬品からバイオ医薬品、遺伝子治療薬など治療手段が多様化・複雑化しており、創薬の難易度が一層高まっています。その結果、新薬開発の成功確率は約2万3千分の1にまで低下しており、製薬企業は、特許の有効期間が切れるまでの間に、巨額の研究開発費を効率よく回収することが一層重要となっています。

このような厳しい環境のなか、製薬企業は医薬品の価値を最大化するために製造販売後の育薬活動を強化しています。具体的には、臨床現場における安全性に関する情報を収集することで医薬品の適正使用を促進しています。また、製造販売後に様々な調査や試験を実施することで、有効性・安全性がより高い医薬品に改良するとともに、適応の追加や剤型の変更などによって新たな特許を取得しています。さらに、医師が行う臨床研究に協力することで、上市した医薬品を用いた新たな治療法の創出や、既存の治療法における有効性の証明といった育薬活動を行っています。これらの育薬活動の成果を最大化し、開発から育薬までのコストを最小化することが製薬企業にとっての課題となっています。

このような状況の中で当社は、開発・製造販売後の段階に至るまで、製薬企業の課題解決を支援するために「安全性情報管理」を主軸に、「製造販売後調査支援」、「ドキュメントサポート」、「臨床研究支援」といったサービスを展開しています。各サービスにおいては、当社独自の仕組みを用いた高品質かつ低価格のプロセスオペレーションの提供と、DX導入などによるプロセスの抜本的な変革によって、製薬企業の課題解決に貢献しています。

当四半期においては、これらの安全性情報管理、製造販売後調査支援、ドキュメントサポートの各サービスにおいて、既存顧客からの追加受託案件を稼働したほか、稼働を開始した複数の新規顧客からの受託案件、ならびに2023年6月15日付けで吸収合併したWDB臨床研究株式会社における臨床研究支援サービスの売上が寄与しました。また、新規案件の稼働に伴い採用を強化したこと、ならびに受注の拡大に必要な人員の確保のために給与水準の見直しを行ったことから、売上原価が増加いたしました。

この結果、売上高は1,281百万円と前年同期比235百万円（同22.5%）の増収となりました。営業利益は345百万円と前年同期比106百万円（同44.5%）の増益、経常利益は347百万円と前年同期比108百万円（同45.2%）の増益、四半期純利益は240百万円と前年同期比78百万円（同48.6%）の増益となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

当四半期末における流動資産は3,952百万円と前事業年度末比107百万円（同2.7%）の減少となりました。主な要因は、未収入金（流動資産その他）89百万円の減少によるものです。固定資産は664百万円と前事業年度末比66百万円（同11.1%）の増加となりました。主な要因は、投資その他の資産66百万円の増加によるものです。この結果、資産合計は4,617百万円と前事業年度末比41百万円（同0.9%）の減少となりました。

(負債)

当四半期末における流動負債は812百万円と前事業年度末比116百万円（同12.5%）の減少となりました。主な要因は、未払法人税等149百万円の減少によるものです。固定負債は181百万円と前事業年度末比14百万円（同8.7%）の増加となりました。主な要因は、資産除去債務14百万円の増加によるものです。この結果、負債合計は993百万円と前事業年度末比101百万円（同9.3%）の減少となりました。

(純資産)

当四半期末における純資産は3,623百万円と前事業年度末比60百万円（同1.7%）の増加となりました。主な要因は、四半期純利益240百万円による増加、配当の支払による180百万円の減少によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において公表しました業績予想に変更はありません。なお、将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,658,578	2,659,395
売掛金及び契約資産	1,271,035	1,226,024
仕掛品	1,950	3,670
その他	128,747	63,591
流動資産合計	4,060,312	3,952,681
固定資産		
有形固定資産	136,150	140,312
無形固定資産	239,136	234,783
投資その他の資産	223,248	289,669
固定資産合計	598,535	664,764
資産合計	4,658,848	4,617,446
負債の部		
流動負債		
買掛金	76,944	95,954
未払法人税等	261,032	111,507
賞与引当金	117,992	177,534
受注損失引当金	2,839	525
その他	469,791	426,854
流動負債合計	928,600	812,377
固定負債		
退職給付引当金	109,055	116,048
資産除去債務	38,741	53,703
その他	18,843	11,383
固定負債合計	166,640	181,136
負債合計	1,095,241	993,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,983	279,983
資本剰余金	279,983	279,983
利益剰余金	3,004,108	3,064,434
自己株式	△467	△467
株主資本合計	3,563,606	3,623,932
純資産合計	3,563,606	3,623,932
負債純資産合計	4,658,848	4,617,446

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	1,045,762	1,281,242
売上原価	648,406	748,738
売上総利益	397,356	532,503
販売費及び一般管理費	158,218	186,990
営業利益	239,137	345,513
営業外収益		
受取利息	—	4
雑収入	—	1,642
営業外収益合計	—	1,647
営業外費用		
支払利息	30	32
営業外費用合計	30	32
経常利益	239,106	347,128
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	702	—
特別利益合計	702	—
特別損失		
固定資産除却損	24	—
特別損失合計	24	—
税引前四半期純利益	239,783	347,128
法人税、住民税及び事業税	55,304	100,200
法人税等調整額	22,480	6,235
法人税等合計	77,784	106,436
四半期純利益	161,999	240,692

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社の事業セグメントは、CRO事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	7,282千円	13,499千円
のれんの償却額	927千円	3,043千円